

平成 19 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 青木マリーン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大迫義一
(コード番号 1875 大証第2部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 長 井 栄
TEL 078(856)9131
当社の親会社 青木あすなる建設株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 市木良次
(コード番号 1865 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年5月10日の決算発表時に公表いたしました、平成19年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成19年3月期業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成18年5月10日発表)	15,700	100	95
今 回 修 正 予 想 (B)	10,200	35	590
増 減 額 (B - A)	5,500	135	685
増 減 率 (%)	35.0 %	- %	- %

2. 修正の理由

売上高及び経常利益は、公共工事の減少及び新規大型空港拡張工事の着工時期の遅れ等から期初予想に対し大幅に減少し、売上高は10,200百万円、経常損失は35百万円となる見込みです。

なお、着工が遅れておりました空港工事は、期末には着工できる見通しであり、さらに物流部門の拡充も順調に進んでおり、これらは次年度以降の業績に大きく寄与するものと考えております。

また、当期純利益は、繰延税金資産取崩しによる法人税等調整額を600百万円計上するため590百万円の純損失となる見込みです。

繰延税金資産は、将来年度の課税所得を合理的に見積もって計上しておりましたが、最近の厳しい受注環境を考慮し、見積可能期間内の課税所得についてできるだけ保守的に見直し、回収の可能性について検討した結果取崩すこととしたものです。

以 上